

第21回産山村子どもヘルパー任命式

11月30日(月)、産山学園メディアセンターにおいて、第21回産山村子どもヘルパー任命式が行われました。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、会場での密を避ける必要があったため、5年生～7年生は教室からのリモート参加となりました。

式では、産山学園4年生16名へ社会福祉協議会会長から任命証が交付され、任命を受けた児童を代表して4年生の飯野夏さん、市原由麻さん、佐藤太智さんがそれぞれ活動への意気込みを発表しました。

また、子どもヘルパーの先輩である8年生からのメッセージ動画や高齢者からのメッセージ動画の披露もあり、子どもたちは熱心に聞き入っていました。

本年度は、訪問活動の実施などが厳しい状況ではありますが、新たな活動内容を模索しながら活動を行って参ります。地域の皆様のあたたかいご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

※高齢者から子ども達へ次のようなメッセージを頂きました。

- 「産山学園でサロンを開催してくれた時には、子ども達が私の不自由な体を気遣い、優しく迎え入れてくれて本当にありがたかった。」
- 「子ども達が立派な大人になって、この時代を担っていける人物に育ってくれたら最高にうれしい。そして産山村に戻って、産山村を引っ張っていってくれる人材になる。これにまさる幸せはないと思っています。」
- 「子ども達とのふれあいはとても楽しく嬉しいことです。また会えるのを楽しみにしています。」



先輩からのメッセージ動画



任命証交付式

社協に寄せられた善意の寄付【12月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立ててください。」と、たくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨に沿うように地域福祉の発展のために、有効に活用させて頂いております。

【香典返し】

- ・中村祐介様より(下田尻) 故) 國光様分として
- ・北林幸澄様より(下田尻) 故) 登象様分として

【一般寄付】

- ・アジアプロレスリング様より

～心から感謝申し上げます。ありがとうございました。～



社協だより

令和3年
第318号

発行者
産山村
社会福祉協議会
☎23-9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心